

# 組織の働き方改善コーチング

Agility Design株式会社

# こんな課題はありませんか？



会話が少ない



他の人が何をやっているかわからない



仕事量が多く  
残業が恒常化



作業の属人化



# こんなチームを目指したい！



活発な意見交換  
密な情報共有



情報の可視化  
共有化



仕事の改善  
生産性向上



連帯感をもって  
相互に協力



# 組織の働き方改善コーチングサービスの概要

「チームビルディング」「仕事の見える化」「カイゼン活動」でチームワークを高めることにより、業務の生産性や社員エンゲージメントの向上を実現します

ワークショップ  
／  
コーチング

期待する効果

## I. チームビルディング

- 心理的安全性ワークショップ
- チームメンバーを知るワークショップ
- Working Agreement



- チームメンバーの心理的安全性の向上
- チーム内で声をかけあい、協力しながら仕事を進める

## II. 仕事の見える化

- カンバン方式タスク管理
- チームメンバーのスキル可視化



- タスク状況を見える化して属人化した作業を撲滅、課題の早期発見
- チームの保有スキルを高めてパフォーマンスを向上

## III. カイゼン活動

- ふりかえりワークショップ



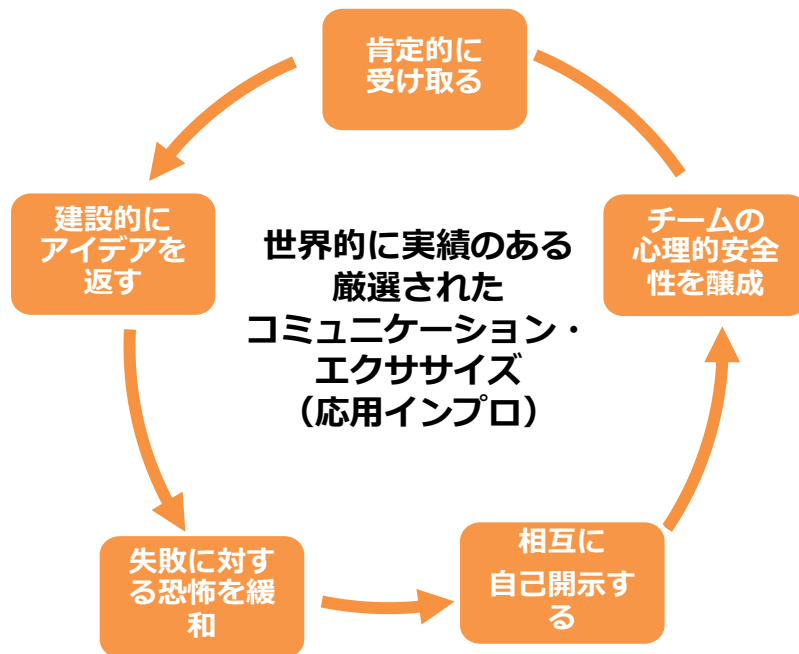
- 定期的なカイゼン活動により、仕事のプロセスやコミュニケーションを改善
- 小さなカイゼンの積み上げにより、生産性向上と社員エンゲージメント向上を実現

# I .チームビルディング：心理的安全性ワークショップ

- 日本即興コメディ協会様によるインプロやユーモアスキルを活用した心理的安全性チームビルディングを実施いたします。
- 楽しく笑いあふれるコミュニケーションエクササイズにより、心理的安全性づくりを目的に、コミュニケーショントレーニングとチームビルディングを実施します。日頃のコミュニケーションの課題に体験的に気づき、ふりかえり、より良いチームづくりに活かします。

## 理想とするチームの姿

自律性 コラボレーション フォロワーシップ  
共有的認知 共創の場 変化への対応



## 創造的なコラボレーション 機能するチームを短期間で構築

実施エクササイズ例：「否定・肯定・Yes, But / Yes, And」  
肯定的に受け取り建設的に返すエクササイズ





# I .チームビルディング：チームメンバーを知るワークショップ

- メンバーの価値観や助けてほしいこと、期待値のすり合わせを行うことで、よりメンバー間の信頼醸成と助け合う風土をつくります。

## ドラッカー風エクササイズ

- メンバーそれぞれ記載し、書いた内容をチームで共有します
- 得意なこと、助けてほしいことを共有することで、チームメンバーが助け合える環境を作ります

name: 山田 太郎

自分が得意なこと

コーディング      おいしそうに食べる

どういふうに仕事をするか？

いっぱい話す

自分が大切に思う価値は何か？

納得感

地雷は何か？

大きな声      無責任

チームメンバーに助けてほしいこと

チームメンバーが期待していること (メンバーから)

## Moving Motivators

- 大切にしている価値観を3つ選び、メンバーへ理由とともに紹介します
- お互いが大切にしている価値観を理解することで、相互理解を深めます



# I .チームビルディング : Working Agreement

- 一人ひとりの中にある「普通はこうだろう」という価値観は十人十色で違いがあります。チームに対する価値観や判断基準、期待値をすりあわせることによって、円滑に共同作業を進められるようにします。
- ルールを定めることで、自発的に行動しやすくするとともに、衝突が発生した際にはスムーズな沈静化を可能とします。

## Working Agreement

- 「どんなチームになりたいか」をチーム全員で議論して明文化します
- 目指すチームの状態へするための、チーム内のルールを決めます
- チームで決めたルールを定期的を確認し、見直すことでより良いチームへと促進します

話を最後まで  
聞く  
(遮らない)

オンラインMTIは  
カメラをON!

全員が  
得意分野を持つ

ごめんなさい  
より  
ありがとう

## Ⅱ.仕事の見える化：カンバン方式とスキル可視化

- 作業タスクを一覧化し、メンバーが共有できる場所で管理することにより、タスク状況を可視化します。
- 特定のスキルが必要なタスクは、スキルマップを整理することで担当可能なメンバーを可視化するとともに、チームメンバーのOJT機会を作りやすくなり、社員のスキル向上を促進します。

(タスク管理)



(スキルマップ)

	Aさん	Bさん	Cさん
会計処理	☆	—	—
経理処理	☆	—	△
A社調整	×	○	●
事務処理	○	○	△
⋮	⋮	⋮	⋮

< 凡例 >

☆：人に教えられる

○：サポート無しに1人で出来る

△：サポートがあれば出来る

—：経験なし

×：やりたくない

●：学習したい



## Ⅲ.カイゼン活動：ふりかえりワークショップ

- 定期的に「ふりかえり」を行う事で、チームの課題や仕事のプロセスの改善を行います。
- コミュニケーション機会の創出とチームの成長を促すとともに、自己組織化と生産性向上を目指します。
- ふりかえりの目的や狙う効果によって、複数あるフレームワークから適したものを選択します。

(フレームワーク例)

### 幸福度指標

	1	2	3	4	5
あなたの役割について					
あなたのチームについて					
あなたの会社について					

↑ 幸福度 ↑

上記の理由

どうすればもっと幸せになれるか？

### YWT

このスプリントを振り返り、「やったこと」「わかったこと」を感情(ポジ・ネガ)の色で書き出してください

やったこと

わかったこと

次やること

月 火 水 木 金

### KPT

KEEP	Try	メッセージ

problem

# お問い合わせ

お問合せやご質問などございましたら、次の連絡先へお願いいたします。

お問合せ先 : [info@agilitydesign.jp](mailto:info@agilitydesign.jp)

担当 : 中野、通山(つうざん)